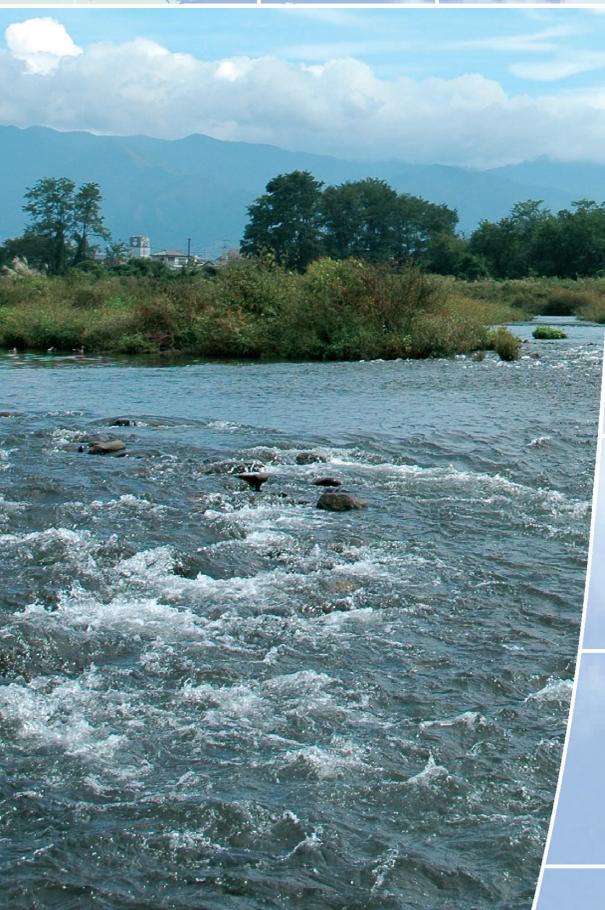
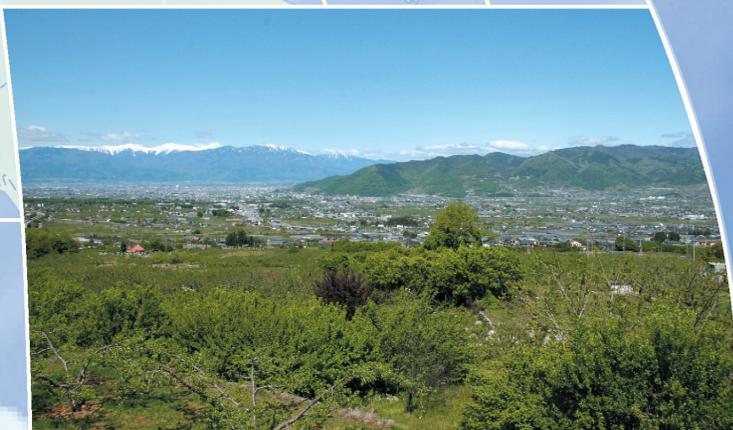


この計画は、笛吹市に残る豊かな自然や桃源郷、歴史・文化を次世代へ受け継いでいくために、みんなが協力して環境問題を解決し、より良い環境を築いていく取り組みの道しるべを定めたものです。

清流と緑の大地 桃源郷 未来につなぐ 笛吹市



笛吹市の環境

笛吹市には、兜山や御坂山塊等に代表される自然が多く存在し、笛吹川をはじめとする大小様々な河川が市内を流れています。

また、これらの豊かな自然に支えられて、広大な果樹地帯が広がる「桃・ぶどう日本一の郷」として、そして豊富な湯量をもつ「温泉の郷」として、栄えてきました。

しかし、私たちが自然の恵みを受けて便利で快適な生活を送る一方で、大量生産大量消費のライフスタイルや経済活動により、次のような環境問題が発生し、対策が必要となってきています。

- 耕作放棄地の増加、森林の荒廃
- 不法投棄やポイ捨て など

笛吹市の魅力あるまちの環境を将来へ受け継いでいくためにも、みんなで手を取り合い、協力して環境保全に取り組みましょう。

環境保全・創造のために取り組むこと

目指す環境像の実現に向けた環境分野ごとの環境目標と、それを達成するための方針は次のとおりです。



みんなの役割

環境の保全・創造においては、市民・事業者・市（行政）が次のように互いに協働して取り組みましょう。

市民の役割

- ・資源を循環的に利用し、エネルギーや水などを節約利用します
- ・廃棄物の減量に取り組みます
- ・日常生活において環境への負荷の低減に取り組みます
- ・市の取り組みに協力します

事業者の役割

- ・事業活動に伴って生じる公害を防止します
- ・自然環境の保全に努めます
- ・再生資源や環境へ負荷の少ない原材料を利用します
- ・廃棄物を適切に処理します
- ・市の取り組みに協力します

市の役割

- ・笛吹市の特性を踏まえ、環境の保全・創造に関する、施策を策定・実施します
- ・施策の策定・実施において市民や事業者の参加・協力を促進し、その意見をよく聞いて反映するように努めます
- ・率先して環境への負荷の低減に努めます

みんなが一緒に取り組むこと“環境パートナーシップ事業”

以下の5つのプロジェクトを“環境パートナーシップ事業”として、みんなが一丸となって積極的に取り組みましょう。

プロジェクト1 都市住民との交流を通じた農地の活用・再生

耕作放棄地の有効活用を進めます！

近年増加傾向にある耕作放棄地の現状を把握し、土地所有者と耕作希望者との橋渡しを行うとともに、都市住民や市民団体、企業との連携を通じた耕作放棄地の有効活用に取り組みます。



プロジェクト2 ごみの減量化と資源の有効活用

ごみ減量やバイオマスの積極的な利用を進めます！

「やってみるじゃん53減量」や廃食油のBDF（バイオディーゼル燃料）化などの取り組みをもとに、市民・事業者・市が一体となった資源の再利用・再活用を推進します。

プロジェクト3 不法投棄やポイ捨ての防止

実効性を伴う防止体制づくりと意識啓発を図ります！

各主体に対して市の環境美化に向けた自覚をもった行動を呼びかけるとともに、監視パトロールを行うなど、実効性を伴った取組を促進します。



プロジェクト4 生活に密着した省エネ活動の普及・促進

家庭や事業所における省エネ活動を図ります！

環境家計簿の取り組みや省エネ製品に関する補助金、省エネ活動等の情報提供を通して、家庭や事業所におけるエネルギーの使用状況の把握と省エネを促進し、CO₂の排出抑制を図ります。

プロジェクト5 地域コミュニティの醸成

地域が一体となって取り組む環境づくりを進めます！

地域において、子どもからお年寄りまで幅広い世代間が交流できるイベントや、工場見学・体験農業等による交流、環境教育・環境学習などを通して、地域が一丸となり連携して環境保全に取り組める環境づくりを推進します。



私たちが取り組むこと

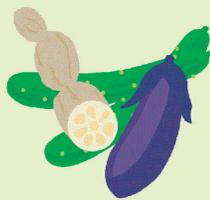
笛吹市の環境を保全・創造するために、日常の中で私たちができることから実践しましょう。

■ 電気・ガス・灯油などを使うとき

- 地球温暖化対策に向けて、家電を適切に利用し省エネに取り組みましょう
- クールピズ・ウォームピズに取り組みましょう
- 省エネ家電やエコカーの選択を心がけましょう
- 環境家計簿等を利用してエネルギーの使用状況を把握しましょう
- 再生可能エネルギーの利用に努めましょう

■ 料理や食事をするとき

- 地産地消を実践しましょう
- 有機栽培や減農薬の野菜の購入を心がけましょう
- 廃食油はBDF化用の回収に出しましょう



■ 移動するとき

- 近距離の移動には徒歩や自転車を利用しましょう
- エコドライブに努めましょう

■ ごみを減らし、資源を有効活用するために

- 5R*に取り組み、ごみの減量に努めましょう
- 資源回収に協力しましょう
- 剪定枝や草木くずを木質バイオマス資源として、活用しましょう



■ きれいなまちづくりのために

- 屋上緑化や壁面緑化など、緑化に取り組みましょう
- まちの景観へ関心をもち、市による景観形成に積極的に参加・協力しましょう
- まちの美化活動に取り組みましょう

一人一人が主役だよ！
みんなで取り組もう！



■ 動植物の生態系をまもるために

- 貴重な野生生物の保護・保全活動に参加・協力しましょう
- 外来種の持ち込みや飼育、放流はしないようにしましょう
- 生態系などへの負荷の少ない事業活動に努めましょう

■ 里地里山をまもるために

- 耕作放棄地の利用方法を考えましょう
- 環境負荷の少ない農業に努めましょう
- 市民農園などに関心を持ち、農業体験に参加しましょう
- 里川づくりや河川の清掃活動に参加しましょう
- 企業の森づくりに積極的に参加しましょう

■ 郷土の文化をまもるために

- 地域の歴史や文化について理解を深めましょう
- 郷土の伝統行事や祭りに関心を持ち、積極的に参加・協力しましょう

■ 一歩進んだ環境配慮を実現するために

- 出前講座や講習会に積極的に参加しましょう
- 地域で行われる美化活動などに積極的に参加しましょう
- 事業者は、環境マネジメントシステムを構築し、環境負荷の少ない事業活動に努めましょう

※5Rとは …資源の有効活用に向けた5つの取り組み【断る:Refuse、減量化:Reduce、再利用:Reuse、修理:Repair、再資源化:Recycle】



発行 笛吹市市民環境部ごみ減量課

〒406-8510 山梨県笛吹市石和町市部777 TEL:055-262-4111 (代) FAX:055-262-4115

URL:<http://www.city.fuefuki.yamanashi.jp/>

この計画の詳しい内容については、市のホームページ、またはごみ減量課、図書館等で閲覧することができます。ご不明な点はごみ減量課までお問い合わせ下さい。